



2024年 1月号

全国福祉保育労働組合東海地方本部
〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館405
TEL 052-881-2971/FAX 052-881-2998
e-mail fukuhotk@gmail.com
発行責任者/塚本洋平



1面...23秋闘労働組合講座 2-3面...年男・年女、青年部 4面...カルトクイズ特集

fukuhotkで検索



秋闘労働組合連続講座 第3回(12/26)



グループ交流では駐車場代の補助、保護者と共にするとりくみ、配置基準、休憩室の整備、賃金アップ等、それぞれ職場で困っていること、気になることを出しあいました。話しやすい工夫は、お菓子を食べながら、交流・ゲーム会などアイズプレイクを入れる...

感想では、「自分の職場で超勤や待ち時間の扱いがどうなっているかを改めてちゃんと知ろうと

※下記QRから資料が取得できます。

来年は韓国に行く計画があるので、お金を貯めるのと韓国語をちょっと覚えようかなと思っています!

ペンネーム: H

今年の秋闘労働組合講座は、実行委員任せにならない「学びの場」になるように取り組もう!と連続講座とし、それぞれの会でテーマを設定して取り組みました。(第1回は風光の11号参照)

第2回 11月27日(月)「要求書のまとめ方・つくり方」

3回の連続講座を終えて: 例年とは形式を変えました。今年も引き続き、参加者の感想から学びました。

「コロナが流行りだした年に就職し、もうすぐ4年目が終わろうとしています。1年目の頃は、保育園の子どもの年齢は、登園する頃には、毎日わが家から保育園まで、1歳児イヤイヤ期の難しさや戦っていたな、と懐かしさを感じます。そんなコロナも5類になり、マスクをするのが自由になったり、子どもと一緒に給食を食べられるようになりました。今は2歳児の担任をしています。毎日の忙しさの中に、2歳児の子どもの成長や、言葉や行動がますます面白くなるのを感じています。プライベートでは色々なところに出かけやすくなりました。私はアウトドア派なので、今年もアウトドア活動が大好きです。今年もアウトドア活動が大好きです。今年もアウトドア活動が大好きです。

地本カルトクイズ

もっと東海地本のことを知ってもらおうと出来たコーナー!

【第49回の正解と応募者】

- 正解 1問: どのようなことが「社会的な基準」となるか?
→ 福祉職場の最低賃金を「少なくとも」1500円にすること、職員も利用者・子どもも人権が守られる職員配置
2問: 県民集会での社会館の発言テーマは?
→ 「武器よりもいのちや暮らしに予算を」
3問: 今後分会や支部で行う予定、してみたい企画は?
→ 50回記念コーナーで紹介!

当選者 石黒末紗さん(きたちくさ分会)
岩田彩花さん・梅村円香さん(田代分会)

~応募者の感想を紹介します~
私たちの現状に目を向けてくれる人がいる、一緒に行動してくれる人がいるということがとても力になります。根本的な賃金底上げに向け、知ること、声を上げることを忘れてはいけないと思いました。
近藤千加さん(田代分会)

【第50回目カルトクイズ】

- 第1問: あなたの新年の抱負は?
第2問: 2024年、組合活動で頑張りたいことは?
第3問: 今回の紙面を讀んでの感想をお願いします

応募方法: 下記QRコードのGoogleフォームか、FAX、Email (一面参照)にて、回答を記入してご応募ください。

正解・不正解を問わず、応募者のメッセージを紙面に掲載し紹介します。応募者の中から抽選で5名に1,000円の図書カードを進呈します!

応募締め切り: 2月末日まで。
当選者は3月の職場代表者会議(3/14)で発表。カルトクイズ応募用のGoogleフォームQRコード→



【今後の重要日程】

- 1/13 憲法平和を守る宣伝
1/13-14 中央委員会
1/20 9:30-12:30 地本委員会@東館ホール
1/21 10-17予定 愛労連臨時大会@ウィルあいち
2/1水 19-21 中央春闘決起集会@ZOOM
2/12 11-12トヨタ総行動@西柳公園集会+デモ
3/2 10-16:30 あいち社保学校
3/7 中央行動
3/14 国民春闘&統一行動

「地本カルトクイズ」祝50回記念特集

これまでの自由記述問題に寄せられた回答を紹介します!

Q あなたにとって組合とは?(5月号)

自分たちの職場をより働きやすくするために活動できる場!より良い環境にして働きやすい環境にできるための集まり!(ふたつばし 中島祐也さん)

Q 自分の分会で話し合っていたテーマは?(7月号)

子育て関係。地本みんなでもだけど。業務で延長保育使ったときの利用料とか、法人どうしてるのかなーとか。(書記局 西田知也さん)

仕事だけでは話せない疑問や悩みを話せたり、人との交流があり、一人ではないと感じられるところ(Hさん)

4週6休の勤務形態なので、土曜日をするようにしたら個々の負担が減らせるのか、また4週7休をどのようにしたら現実的に目指していけるのか(きたちくさ 海老原和さん)

Q 印象に残った発言と、その理由は?(9月号)

臨職パート部会の記事。やはり職場だとパートさんが正規職員に気を使っているなと思う時も多くあります。そういう場面では絶対に聞くことができない意見を聞くことができ臨職パート部会はとても貴重な時間だと感じていました。(きたちくさ 齋藤桃佳さん)

Q 分会・支部で今後行う予定の企画や、してみたい企画は?(11月号)

民谷さんの心理的安全性の学習会を受けておもしろかったので支部や分会でも聴けるといいと思っています。(どんぐり分会 北田遥香さん)

あいかわ分会の園長業務の代行をしていた副主任さんへの超勤手当の要求をし、勝ち取れたことがすごいと思いました。(みなと福祉会 大川彩子さん)

忘年会、新年会、ストレッチなどの身体の使い方を学ぶ。(まつかぜ分会 高田裕美さん)

【編集後記】

年に一度、カラーでお届けできる1月号です。まだ会ったことのない仲間も身近に感じられるものになってきていると思います。ぜひ興味のあるところから読んでみて欲しいです。カルトクイズは、今月号で50回を迎えました。「風光」が、一方通行でなく、みんなの思いやアイデアを共有できたり、活動する上でのヒントになったらいいなと思って特集を組みました。今後も応募を心待ちにしています!1面では、好評だった秋闘労働組合講座を振り返りました。ぜひQRコードを読み込んで、資料をダウンロードしよう。分からないことなどあれば、先輩や地本に聞いてください。知は力です!(S・S)

風の音



「コロナが流行りだした年に就職し、もうすぐ4年目が終わろうとしています。1年目の頃は、保育園の子どもの年齢は、登園する頃には、毎日わが家から保育園まで、1歳児イヤイヤ期の難しさや戦っていたな、と懐かしさを感じます。そんなコロナも5類になり、マスクをするのが自由になったり、子どもと一緒に給食を食べられるようになりました。今は2歳児の担任をしています。毎日の忙しさの中に、2歳児の子どもの成長や、言葉や行動がますます面白くなるのを感じています。プライベートでは色々なところに出かけやすくなりました。私はアウトドア派なので、今年もアウトドア活動が大好きです。今年もアウトドア活動が大好きです。今年もアウトドア活動が大好きです。」

